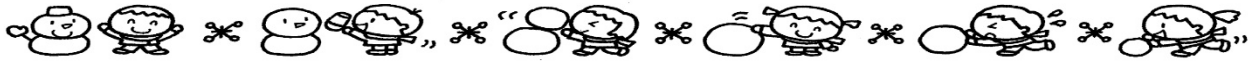




うさぎぐみだより

No. 10 R3. 2. 1

毎日寒い日が続きますが、子どもたちは寒さに負けず、散歩や室内での運動遊びを楽しみながら元気に遊んでいます。体調を崩しやすい時期でもあるので、子どもたちの様子に気をつけながら快適に過ごしていけるよう心掛けていきたいと思ひます。



パズルって面白い♪

最近パズルに少しずつ興味を持ち始めている様子の子もたち。自分なりにパズル板の上にピースを置いてみたり、分からないところは「これは？」と保育者に尋ねたりしながら集中して取り組んでいます。中には、「〇〇ちゃん、これどこ？」「えっと…これはね…」などとやりとりしながら友だちと一緒にパズルの完成を目指す微笑ましい姿も見られます。全てのピースをはめることができると、「見て、できたよ」と、どの子も嬉しそうに知らせてくれました。パズルのように、ちょっと難しいけれど達成感が味わえるような遊びを今後も取り入れていきたいと思ひます。

じゅんばんこ☆

うさぎぐみの子もたちは巧技台で遊ぶことが大好きです。跳び箱からジャンプして降りたり、はしごをまたいで渡ったりなど、友だちと一緒に楽しんでいます。「早くやりたい」という気持ちから、ついつい友だちの順番を追い越してしまうこともありますが、保育者が「順番こでできるかな？」と声をかけると、少し考えた後、「じゅんばんこ、する」と言って友だちの後ろに並び直すことができる子の姿が最近少しずつ増えてきています。日々、成長していく子どもたちの姿がとても頼もしいです。

※ ゆきやこんこん ※

雪が積もった日に、タライに雪を入れて保育室に持って入りました。初めは雪の冷たさに驚き、手を引っ込める子の姿も見られましたが、すぐに慣れると「つめたい」「ふわふわ」と感じたことを言葉にしていました。また、保育者が絵の具で雪に色付けすると、赤色や青色の雪をかき氷に見立てて「イチゴ味です、はいどうぞ」「こっちは、ぶどうです」とお店屋さんごっこを始める子もいました。雪の日ならではの遊びを夢中で楽しんだ子どもたちでした。

♡ほっこりエピソード♡

先日、とっても心温まる場面が見られたのでご紹介したいと思います。

室内遊びの最中に、つまづいて転んでしまい涙が出た A ちゃん。すると、そんな A ちゃんの様子に気付いた数人の子もたちがすぐに駆け寄り、「大丈夫？」「痛かった？」「痛い痛い飛んでいけ」などと優しく声をかけたり、頭を撫でたりして気遣う様子が見られました。中には、「涙拭いてあげる」と言って A ちゃんの涙をティッシュでそっと拭く子の姿もあり、子どもたちの友だちに対する思いやりの気持ちに感動しました。

行事予定

- 2日(火) 身体測定
- 24日(水) 防犯訓練
- 25日(木) 避難訓練



おまねがいの森

子どもたちの持ち物の中に記名がないものや名前が薄くなってしまったものがあります。大切な持ち物が迷子になってしまわないよう、名前のご確認をお願いします。